

# エルサルバドル政治経済月報

(2019年12月分)

2020年1月  
在エルサルバドル大使館

## 内政

### 1. ブケレ大統領の支持率

2日付当地主要紙「ラ・プレンサ・グラフィカ」紙が発表した世論調査によると、ブケレ大統領の支持率は88.2%であり、同紙前回実施8月時の支持率から、マイナス2.2%なった。項目別では、同大統領の治安対策に対する評価が引き続き高くなっている。

### 2. 「Nuevas Ideas (NI)」の党員登録

2日、ブケレ大統領が立ち上げた政党「Nuevas Ideas (NI)」の党員登録が締め切られ、約50万人が党員登録を行った結果、伝統的三大政党である最大野党国民共和同盟 (ARENA) と前政権与党ファラブンド・マルティ民族解放戦線 (FMLN) の党員登録数を上回る数となった。

## 外交

### 1. ブケレ大統領の訪中

(1) 1日－6日、ブケレ大統領が中国を公式訪問し、習近平国家主席、李克強総理、栗戰書全国人民代表大会常設委員とそれぞれ会談を行った。3日に発表された共同宣言によれば、エルサルバドルは「一つの中国」の原則を遵守し、国連総会決議第2758号を支持するとともに、中華人民共和国政府を唯一の正式な政府として認め、台湾を中国の不可侵な領土の一部として承認する旨改めて表明した。また、エルサルバドルの「一帯一路」への積極的な参加が表明された。

(2) また、国立競技場、国立博物館、イロパンゴ湖の浄水場の建設、ブケレ政権が進める Surf City のビーチ地域における飲料水及び下水処理システムの整備、ラ・リベルタ港の栈橋の修繕、拡張等の中国による無償援助プロジェクトが発表された。

### 2. 第18回日本・中米「対話と協力」フォーラムの開催

3日、第18回日本・中米「対話と協力」フォーラムが開催された。詳細は以下外務省HPを参照。

[https://www.mofa.go.jp/mofaj/la\\_c/m\\_ca\\_c/page25\\_002038.html](https://www.mofa.go.jp/mofaj/la_c/m_ca_c/page25_002038.html)

### 3. ブケレ大統領のカタール訪問

(1) 8日－16日の日程でブケレ大統領がカタールを訪問し、タミーム・ビン・ハマド・アール・サーニ首長、サアド・シェリダ・アル・カービ・エネルギー大臣とそれぞれ会談し、ドーハ国際フォーラムに参加した。

(2) 今般のブケレ大統領のカタール訪問の成果として、カタール航空によるエルサルバドル東部地域空港プロジェクトのための技術ミッションの派遣、カタール国営石油会社によるエルサルバドルのエネルギー生産配分の改善のためのミッションの派遣、カタールでの就労を希望するエルサルバドル人への査証の発行、バーチャル図書館の建設等、12件の協力に合意がなされた。

#### 4. 第54回 SICA 首脳会合及び第80回 SICA 外相会合

18日、エルサルバドル外務省において第54回 SICA 首脳会合が開催され、議長を務めたウジョア副大統領は、エルサルバドルが議長国を務めた期間、地域が直面する課題解決に向けた地域間の合意の継続及び地域が有する戦略的アジェンダの強化に取り組んだ旨説明した。本第54回 SICA 首脳会合をもって、SICA 議長国はホンジュラスに引き継がれた。

先立つ17日、ベネケ外務次官（統合及び経済促進担当）を議長に、第80回 SICA 外相会合が開催され、2019年第3四半期の地域協力に関する報告書、及び、SICA 事務局による報告書が発表された。

#### 5. ヒル外相のモロッコ訪問

19日、モロッコを訪問中のヒル外相が、ナッセル・ブリタ・モロッコ外務・国際協力大臣と会談を行い、治安、保健、水、農業、エネルギー、観光、民芸品、人間開発等の分野における両国二国間協力にかかる合意について発表した。また、ヒル外相は、アフリカにおけるエルサルバドルの最初の在外公館となる在モロッコ・エルサルバドル大使館を開設する旨発表した。

## 経済

#### 1. 中国による飲料水処理設備設置の可能性

10日、フレデリック・ベニテス上下水道公社（ANDA）総裁は、中国調査団がイロパンゴ湖での飲料水処理設備設置に向けたプロジェクトの最終版設計をする旨発表した。

ANDA は以前よりイロパンゴ湖での飲料水処理設備設置プロジェクトを有していたが実現できておらず、今般中国調査団によって実現される可能性が浮上した。中国調査団によるフィージビリティスタディの実施を目的に、ANDA は同調査団との情報交換を開始している。なお、同調査団によるフィージビリティスタディの実施は来年になる予定であり、同プロジェクトの着工は7月を目指してゐる。

#### 2. EU による無償資金供与

ヨーロッパ連合（EU）は、エルサルバドルに対する社会政策及び治安対策に充てることを目的に、2,400万ドルの無償資金供与に関する署名を行った。2,400万ドルのうち、1,700万ドルはブケレ大統領政権による犯罪地域コントロール計画（el Plan Control Territorial）第2フェーズに充てられ、600万ドルは社会政策プログラムに充てられる。具体的には、貧困撲滅、若者の雇用創出、女性の経済的エンパワーメント及び女性と幼児のヘルスケアを対象とする。

EUによると、今般署名を行った資金は、エルサルバドルに対する2014年から2020年までの協力に向けた資金総額1億6,300万ドルの一部である。

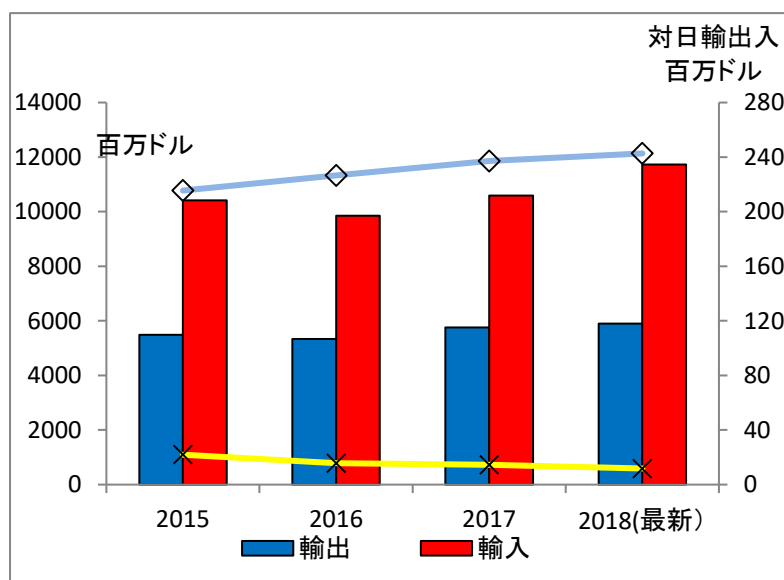
#### 3. 2020年度国家予算の承認

13日、エルサルバドル国会は賛成 61 票によって 2020 年度国家予算 6, 426.1 百万ドルを承認した。また、来年度の支出資金差額を補うため、645.8 百万ドルの債務権限を行政府に認めた。ネルソン・フエンテス財務大臣によると、教育部門に充てる予算は総額 1, 039 百万ドル（28 百万ドル増）、保健省には 85 百万ドルを割り当て、医薬品の十分な供給を達成させることを目的としている。検察庁には 8 百万ドルの増加を行い、司法局に対しては 3.5 百万ドル増加し、さらに人権擁護局に対しては 50 万ドルを割り当てる。その他、ファラブンド・マルティ民族解放戦線（FMLN）の退役軍人及び元軍人への年金額を増額し、毎月 50 ドルから 100 ドルの年金支払いが行われる。また、警察官への賞与に関しては、3 ヶ月に一度 400 ドルから 700 ドルの支払いがなされる。

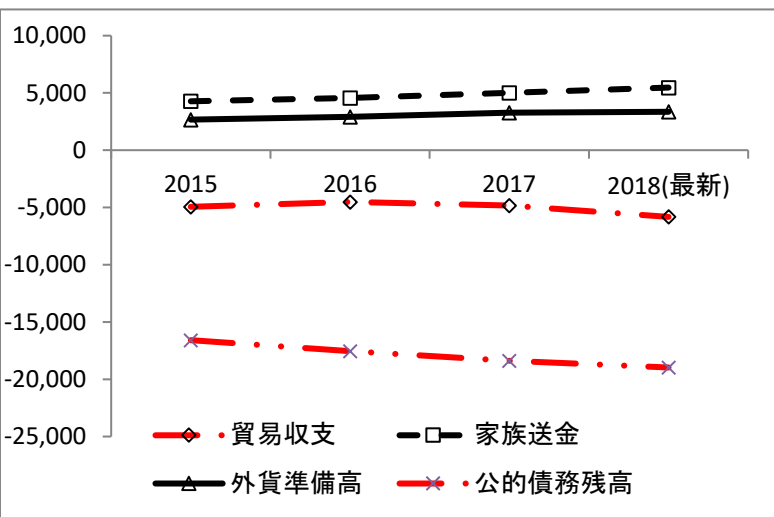
なお、本予算はエルサルバドル史上初の機密費項目を含まず、政府が会計監査を行うことが可能な国家諜報組織（OIE）の費用のみが含まれる。これにより、治安対策、社会福祉、経済成長のような優先分野への財源確保が可能となる。

#### 4. 犯罪地域コントロール計画への借款 91 百万ドルの承認

13日に承認された 2020 年度国家予算に伴い、エルサルバドル国会は、賛成 57 票で中米経済統合銀行（BCIE）との借款契約 91 百万ドルを承認した。同資金は、ブケレ大統領政権による犯罪地域コントロール計画（el Plan Control Territorial）に充てられる。同借款期間は 20 年間であり、半年ごとに連続して分割払いを行う。分割払い金額、支払日、金利は BCIE によって定められる。なお、今般、91 百万ドルの借款が承認されたものの、同じく犯罪地域コントロール計画に向けて承認を求めている 109 百万ドルの借款は未だ協議中であり、承認されていない。

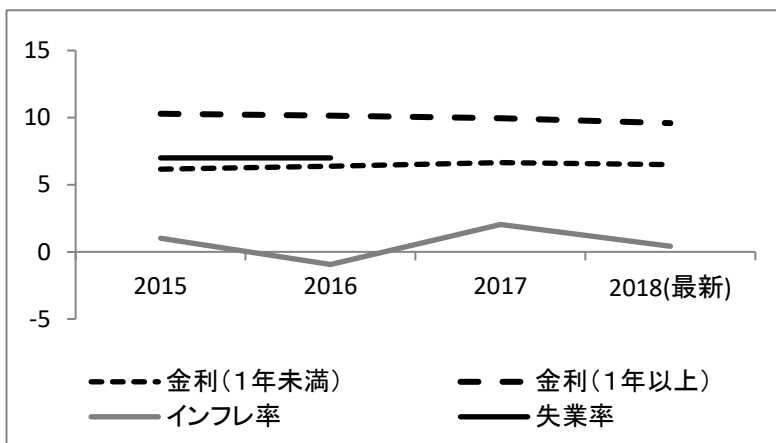


・ 2018 年の輸出額は 59 億 447 万ドルとなり、前年比で 2.5%増加した。輸入額は 117 億 2580 万ドルとなり、前年比で 8.7%増加。

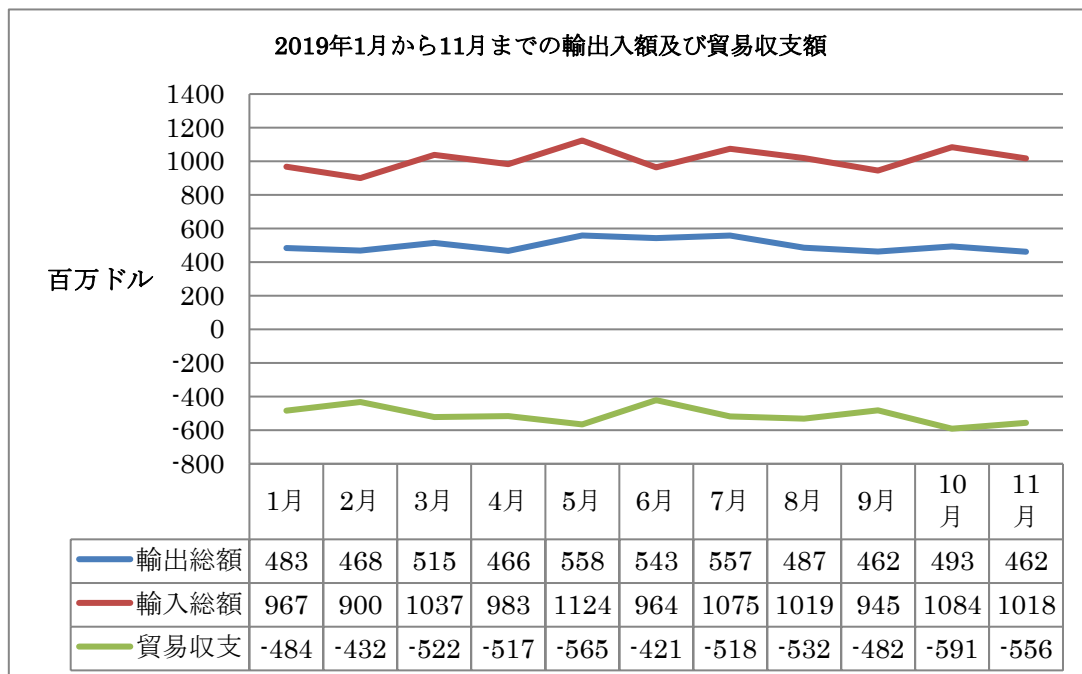


・ 2018 年家族送金額は 54 億 8,210 万ドルとなり，過去最高額を記録。その内，米国からの送金は全体の 93%を占めていた。

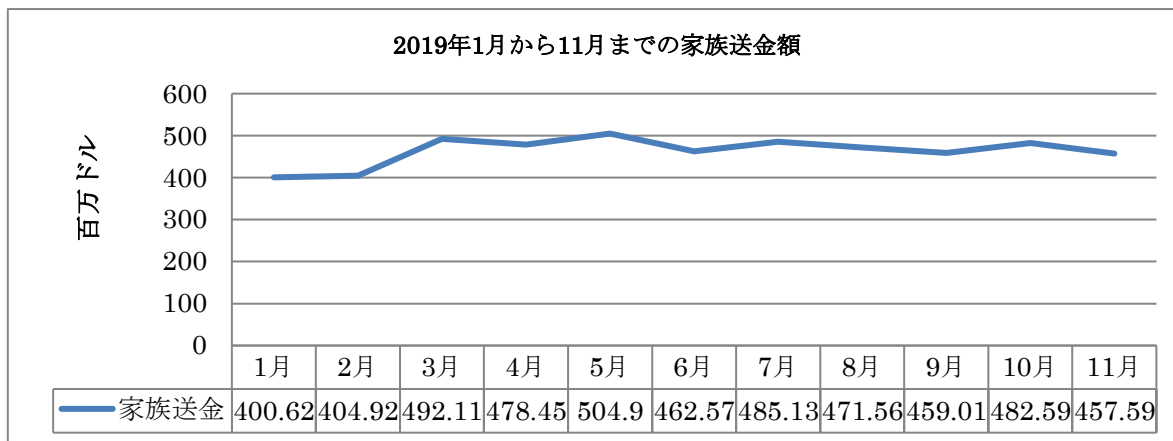
・ 貿易収支は-58 億 2,134 万ドルとなり，貿易赤字は前年比で 20.5%増加した。



2018 年のインフレ率は 0.43%となり，前年と比較し，1.61 ポイント減少した。



(当國中銀データをもとに作成)



(当國中銀データをもとに作成)

## 治安

### 【主要事件・報道】

#### 1. エルサルバドル国内における過去5年半の窃盗事件統計（報道）

12月15日、当地主要紙エル・ディアリオ・デ・オイ紙は、国家文民警察(Policia Nacional Civil)

の市民窓口より提供を受けた2014年1月から今年7月までの窃盗事件に関する統計を報じた。

過去5年半の間、エルサルバドル国内で発生した窃盗事件は47,638件で、一ヶ月あたり約700件発生（一日平均23件）であった。

##### (1) 発生地域上位3県

1位 サンサルバドル県, 2位ラ・リベルタ県。3位サンタ・アナ県

##### (2) 発生曜日

1位：水曜日, 2位：月曜日, 3位：火曜日, 4位：木曜日, 5位：金曜日

6位：土曜日, 7位：日曜日

##### (3) 発生時間帯

1位：午前8時～12時, 2位：午後12時～午後2時, 3位：不明

4位：午後4時～午後8時, 5位：午後8時～午前0時, 6位：午前0時～午前4時

7位：午前4時～午前8時

##### (4) 窃盗被害商品

ア 自宅：テレビ・コンピューター, 宝石, 金銭, 自転車

イ 路上：携帯電話・資料・金銭・銃器・自動車

ウ 職場：銃器・機械類・金銭・コンピューター・ノートパソコン

エ 商業施設：クレジッカード, 自動車, バイク, ノートパソコン, 金銭

### 【主な邦人居住地区及び観光地治安情報】

12月中のサンサルバドル市サンベニート地区及びエスカロン地区の殺人発生件数は0件。

【観光地等における危険度レベル】

レベル1: 十分注意区域

レベル2: 不要不急の渡航中止区域

国立ダビッドJ・グスマン人類学博物館(MUNA)	サンサルバドル旧市街
ティン・マリン児童博物館	平生三郎公園
エルサルバドル美術館(MARTE)	サンサルバドル市の動物園
プレシデンテ劇場	プエルタ・デル・ディアブロ
サンサルバドル近郊のゴルフ場	
ベンゴア球場	
サンサルバドル市国立民芸品博物館	
クスカトラン・スタジアム	
サンサルバドル火山	
カフェタロン・フットサルコート	
ラ・リベルタ県のビーチ	
イロパング湖	
サンタテクラ旧市街	
コアテペケ湖	
セロベルデ自然公園	
エル・ピタル山	
ラ・パルマ市	
サンタ・テレサ温泉	
スチット旧市街	
サン・アンドレス遺跡	
タスマル遺跡	
カサ・ブランカ遺跡	
サンタ・アナ旧市街	
オロメガ湖	
エル・ホコタル湖	
サン・ミゲル市	
オロクイルタ市	

	窃盗	強盗	傷害	殺人	恐喝	車両盗難	車両強盗	強姦	交通事故死	配送車盗難強盗	誘拐
2019年10月	649	247	307	113	169	68	27	211	101	1	1
2019年11月	640	257	320	131	149	82	31	195	141	1	1

### 過去3年間同時期の犯罪件数推移

